

日本大学文理学部
日本大学大学院文学研究科



日本語教育コース

※理工学研究科（地理学専攻）・総合基礎科学研究科所属の院生も受講可。

グローバル化時代を担う
人材の育成をめざして



こんな人におすすめ!

専門職として
本格的に
日本語教師を
めざしたい



本国に戻って
日本語教師に
なりたい



教育の現場で
日本語指導が必要な
児童・生徒を
サポートしたい



自身の専門を
深めながら
国際感覚を
磨きたい



日本語教育コース

日本大学文理学部及び大学院文学研究科では、多様化し、グローバル化する時代に対応した教育環境をめざし、2020年4月に「日本語教育コース」を開設しました。

専門職として本格的に日本語教師をめざす人はもちろん、人文系・社会系・理学系の各学科、大学院文学研究科、理工学研究科(地理学専攻)及び総合基礎科学研究科に在籍するすべての人が、自身の専門を深めながら、国際感覚を磨く一助となる、**日本語教育の基礎的知識とスキルを獲得**することができます。



日本大学について

日本大学は、1889年に創設された日本法律学校を前身とする、日本最大規模の総合大学です。法学部・文理学部・経済学部・芸術学部などの文系学部、理工学部・医学部・生物資源科学部などの理系・医歯薬系学部を含む16学部、文学研究科・理工学研究科・総合基礎科学研究科を含む19研究科及び2つの独立研究科で構成される大学院を擁しています。

日本大学文理学部について

文理学部は、人文系・社会系・理学系の3系統18学科からなる複合学部として、「文」と「理」の横断と融合を特色とした教育と研究を行っています。1901年、教員養成学校として出発し、これまで数多くの教員を輩出して、日本の社会や文化をささえる多くの人材を育ててきました。

学部長あいさつ

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的な拡大は、国や地域をまたがった人びとの往来を制限することによってグローバル化に水を差すかに思われました。しかし現実はその逆で、私たちは人間とこの世界のレジリエンスを目の当たりにしてきました。情報コミュニケーション技術(ICT)の発達とその力を借りて、物理的な空間と移動の制約から解放されてグローバル化を一気に加速させました。このグローバル化がもたらす新たな多文化共生社会の中核をなすのは、文化や言語の多様性に対する理解と尊敬です。日本語、日本文化に強い関心をもつ留学生とみずからの言語、文化に自覚的であろうとする日本人学生がともに学びあい教えあうことを通して、パンデミック後の新しい多文化共生社会をよりよく生き抜く力を身につけて世界に羽ばたいてほしいと願っています。

日本大学文理学部長・大学院文学研究科長 岡 隆



日本語教育コース

日本語教師や、日本語教育の専門的知識が必要とされる職に就く人のためのコースです。授業では、これらをめざす上で必要不可欠な内容を学びます。以下の科目群から合計26単位以上を修得すると、修了証書が発行されます。

科目名	単位数	学年	備考
日本語教育学概論	2	1年生以上	必修
日本語教育のための日本語学	2		
日本語教授法	2		
社会言語学	2	2年生以上	
日本語教育実習	3		
多言語・多文化社会と日本語教育	2	1年生以上	いずれかを 選択必修
異文化理解と日本語学習	2		

指定された科目群から7科目14単位以上を選択
(言語学、異文化間コミュニケーション概論1・2、社会心理学、授業開発論 ほか)

※科目名は令和7年度からの新学則に基づき表記しています。

※本コースは、文化庁指定の

「日本語教師【養成】における教育内容」に対応しています。

詳しいカリキュラムの内容は、日本語教育コースのホームページをご覧ください。

科目一覧 ▶



日本語教育コース(基礎コース/応用コース)【博士前期課程】

より専門性の高い日本語教育の知識・スキルの獲得をめざすコースです。

「基礎コース」と「応用コース」があり、指定の科目群から所定の単位数を修得すると、それぞれの修了証書が発行されます。

「基礎コース」は、学部の日本語教育コースで学ぶ、日本語教師をめざす上で必要不可欠な内容だけでなく、より専門的な内容をも含みます。文学研究科のほか、理工学研究科(地理学専攻)、総合基礎科学研究科の院生も履修できます。

「応用コース」は、文学研究科国文学専攻の院生を対象に、基礎コースよりさらに専門的な内容を修得します。

日本語教育コース所属の教員が指導教員となり、日本語教育をテーマとした修士論文・博士論文の執筆をめざします。

		科目名	単位数	学年	備考
応用 コース	基礎 コース	日本語教育学特論1(日本語教育学概論)	2	1年生	必修
		日本語教育学特論2(日本語教育文法)	2		
		日本語教育学特論3(教材・教具論)	2		
		日本語教育実習1	3	2年生	いずれかを 選択必修
		日本語教育実習2	3		

指定された科目群から9科目18単位以上を選択
(日本語教育学特殊講義1~8、日本語教育学専門演習1~8、日本語教育学総合研究1~6 ほか)

※応用コースは、文化庁指定の「日本語教師【養成】における教育内容」に対応しています。

詳しいカリキュラムの内容は、日本語教育コースのホームページをご覧ください。

基礎コース
科目一覧 ▶



応用コース
科目一覧 ▶



日本語教育コース 3つのポイント

point
1

文理学部キャンパスで学ぶすべての学部生・大学院生(博士前期課程)が履修できます。自身の専門を深めながら、日本語教育のために必要な知識とスキルを身につけることができます。



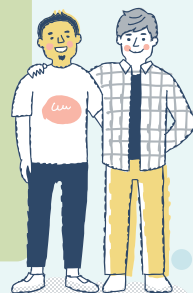
point
2

日本語教育コースで修得した単位は、学部は卒業に必要な単位として、また、大学院は専攻により修了要件単位に含むことができます。コース修了後に発行される修了証書も将来の可能性を広げてくれます。



point
3

海外から日本に来て働く人が増える中、企業でも多様な人材育成の鍵として日本語教育の知識・スキルが重視されています。日本語ネイティブの学生にも海外の学生との交流の機会を提供し、多様化する社会に育える人材を育成します。



日本語教育コース担当教員



井上 優 教授

専門 文法・意味、日本語と中国語の対照研究、文法教育

メッセージ 対照研究は、複数の異なるものを比較しながら、それらを「公平に見る」ことができる見方を考える研究です。対照研究の感覚は異文化理解のためにとても役立ちます。「多文化社会に生きるための知恵」についていっしょに考えていきましょう。



田中 ゆかり 教授

専門 社会言語学、方言研究、音声学・音韻論、発音教育

メッセージ 言語を通して社会や時代を読み解く楽しさを、国内外から文理学部キャンパスに集うみなさんと共有したいと思っています。そのことを通じ、多様化・情報化社会を生きるわたしたちに必要な知識・スキルを提供すると同時に、教職員・学生を問わず相互に学び合う研究教育機関であることをめざします。



野田 尚史 教授

専門 文法、文法教育、コミュニケーション研究

メッセージ 世界のいろいろな地域で日本語を外国語として勉強している人がどんどん増えています。いっしょに日本語を外国語として客観的に分析し、学んでいきましょう。



松崎 寛 教授

専門 日本語教授法、第二言語習得論、音声、音声教育

メッセージ 「生活者としての外国人」「外国にルーツを持つ子ども」との共生が喫緊の社会的課題となつたいま、「日本語教育学」は日本語教師のためだけのものではなく、一般に求められる素養の一つとなりつつあります。ぜひいろいろな授業を取ってみてください。



金 愛蘭 准教授

専門 語彙論・意味論、文章表現教育、語彙教育

メッセージ 日本語を第二言語として習得した者としての経験と気づきを大事にしています。ふだん見慣れた風景＝日本語も違う角度から見ると、今まで気づかなかった面白い発見がたくさんあります。このコースでいっしょに学んでみませんか。



李 婷 助教

専門 待遇コミュニケーション研究、文章・談話論、日本語教授法

メッセージ ノンネイティブ教師独自の強みを活かした教育実践によって学習者を全力でサポートしつつ、多文化共生社会を生きる一人のコミュニケーション主体としても、学習者と共に成長していきたいと思ひます。

日本大学文理学部

人文系学科

哲学科
史学科
国文学科
中国語中国文化学科
英文学科
ドイツ文学科

社会系学科

社会学科
社会福祉学科
教育学科
体育学科
心理学科
地理学科

理学系学科

地球科学科
数学科
情報科学科
物理学科
生命科学科
化学科

日本大学大学院

文学研究科

哲学専攻
※史学専攻
※日本史専攻
※外国史専攻
国文学専攻
中国学専攻
英文学専攻
ドイツ文学専攻
社会学専攻
教育学専攻
心理学専攻
※史学専攻は博士前期課程のみ、日本史専攻・外国史専攻は博士後期課程のみ

理工学研究科

地理学専攻

総合基礎科学研究科

地球情報数理学専攻
相関理化学専攻

Contact

日本大学文理学部グローバル教育研究センター(GREC)
日本語教育部門
〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40
<https://chs.nihon-u.ac.jp/international/grec/japanese-education/>
TEL 03-5317-9388



Access

京王線・東急世田谷線 「下高井戸駅」徒歩8分
京王線 「桜上水駅(急行停車駅)」徒歩8～10分
小田急線 「経堂駅」徒歩20～25分